

コミュニケーション学 英会話

講師	星野 夢子	実施時期 単位数	第2学年前・後期 1単位 (20時間)	実務経験	○
一般目標 (GIO)	歯科英語で学んだ基礎を生かし、文章を組み立て、話す能力を身につけさせる。				
授業概要	習得した単語・構文を用い、相手との意思疎通ができるようにする。 例文の会話を十分に理解し、与えられた状況に応じて会話ができるようにする。				
学習方法	講義				
成績評価の方法	定期試験65%、復習問題、提出物20%、授業態度15%の総合評価				
教科書	プリント配付				
履修上の注意	歯科医療での日常的な会話を積極的に暗記・反復し、身につけて欲しい。				
参考書	Thomas R. Ward 著 Part 1 「英語で患者と話そう」 Part 2 「英語が話せる 歯科衛生士」 Part 4 「英語が話せる 歯科衛生士続編」 クインテッセンス出版 その他適宜紹介				
実務経験のある教員 (概要、科目との関連性)	中学校教諭免許を持ち、塾などで講師をしてきた経験を元に、歯科英語の基礎を活かし話す能力を身につける講義を行う。				

授業計画

No.	授業項目	到達目標 (SB0s)
1 5 3	与えられた状況での対話文の作成・発表	自分の身の廻りのことから言いたい事を選別し、英語で述べることができる。 相手と協同で対話文を作り、発表できる質疑応答ができる。
4 5 8	診療所での英会話の練習 予約の取り方、患者への挨拶、電話での対応、口腔衛生指導、子どもの歯の手入れに関する親への指導	実際の立場を想定し、必要に応じた英語を使用し、説明及び会話ができる。 基本的な電話での対応ができる。 適語を使用し的確な説明、指導ができる。
9 10	定期試験に対する総合復習及び練習問題	今まで学んだことで、得意な箇所を暗記して発表できる。 今まで学んだことを応用して、二人で対話文を作成し、発表できる。 会話文に対して、質疑応答ができる。